

2023年10月5日
TDSE 株式会社
(証券コード：7046 東証グロース)

ソーシャルリスニングツール『NetBase』は『Quid Monitor』へ

NetBase 関連製品の名称変更のお知らせ

TDSE 株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長：東垣直樹、証券コード：7046）は、取り扱いのソーシャルリスニングツール『NetBase』が『Quid Monitor』へ名称変更したことをお知らせいたします。



『NetBase』は米国 NetBase Quid 社の開発したソーシャルリスニングツールであり、日本国内では TDSE 株式会社が長年にわたり販売をしております。この間、NetBase の関連製品として『Quid Pro』『Rival IQ』といった関連製品が NetBase のラインナップへ加わりましたが、この度これらの全製品においてブランドを統一し、製品名称の変更を行うことを決定いたしました。

各製品は「Quid」ブランドとなり、NetBase は「Quid Monitor」へ、Quid Pro は「Quid Discover」へ、Rival IQ は「Quid Compete」へと名称を変更いたします。製品名の変更にとともに、製品 UI もより洗練されたデザインへと刷新いたします。また、各製品は今後生成 AI の活用をはじめとした強化をおこなっていく予定です。

ソーシャルリスニングツール「Quid Monitor」について

Quid Monitor は、SNS・ブログ・消費者レビュー・ニュース・掲示板に投稿されている膨大なデータからキーワード入力だけで簡単に分析が行えるソーシャルリスニングツールです。豊富なフィルタリング機能、多言語対応、自然言語処理といった高度の分析機能のほか GPT を活用した機能も搭載しており、事業会社様や広告代理店様、メディア運営企業様ま

で幅広くご活用頂いております。

X(旧 Twitter)データに完全対応

現在の SNS マーケティング市場では、イーロン・マスク氏による X (旧 Twitter) 買収により、従来ほぼ無償提供されてきた API サービスが有償化への切り替えが急速に進んでいます。X のデータ分析に対応できなくなるソーシャルリスニングツールがある一方、各ソーシャルメディアとオフィシャル契約を締結している「Quid Monitor」は、API 有償化の影響を受けることなくご利用いただけます。

■関連記事はこちら

「ソーシャルリスニングツール「NetBase」は Twitter API の無料提供終了による影響無しのお知らせ」

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000012.000092448.html>

■Quid Monitor(NetBase)について詳しくはこちら(製品 web サイト)

<https://netbase.tdse.jp/lp>

TDSE では、今後もソーシャルメディアを活用したデータ解析を始めとして、急成長する AI 市場を企業経営の根幹から支えていき、当社ミッションである『データに基づいて意思決定を高度化する』を具現化するようビジネスを推進してまいります。

以上

■本件に関する問い合わせ先

TDSE 株式会社

〒163-1427

東京都新宿区西新宿 3-20-2 オペラシティタワー27 階

担当：大和田

Tel：03-6383-3261

E-mail：support_netbase@tdse.jp

WEB：<https://netbase.tdse.jp/contact/>

※現在全社テレワーク導入のため、お問い合わせはメールにて受け付けております。